

イベント活動実績報告書

団 体 名	播州赤穂アコフェス実行委員会	活 動 名	播州赤穂アコウスティックフェスティバル
-------	----------------	-------	---------------------

1 活動の実施内容

① 実施場所（地域） 赤穂城跡公園周辺	② 実施期間 自 令和6年9月21日 至 令和6年9月22日
③ 実施体制 ・団体構成員 5 名 ・一般参加者 300 名 ・ボランティア 20 名 ・ 名 ・ 名 計 325 名	
④ 活動実績（実行委員会や準備作業の活動実施等の主な実施日、内容をご記入ください。） 9月21日 アコフェス前夜祭開催 当日行われ街角バル等の同時開催によりさらに幅広い層に音楽を通してまちに関心をもっていただくことが出来た。 9月22日 天候不順のために為に開催が懸念されたが、一部赤穂高校や遠方の参加者の欠席があったものの順調に進行出来ました。 参加者は県外が多かったが、東は和歌山、京都から西は岡山などの演者が22組30人以上、当日のエントリーが20組あり過去最高の参加者でした。聴衆は観光で偶然来られた方も多かったが、知名度が徐々に上がってきているのか沢山の方に来て頂きました。	

2 活動実施の成果と今後の課題

① 活動実施の成果

今回は初めて前夜祭を開催しました。当日街バルとの街なかでの開催になったことで多くの方に音楽に触れていただきました。

幅広い参加者がありまちのにぎわいづくりのヒントになりました。

当日は天候不良のため開催自体が懸念されましたが、何とか開催にこぎつけました。

赤穂城での演奏というメリットもあり幅広い地域や層の方に来て頂きました。

今回は初めて本丸、二の丸での開催でしたが地の利を利用した素晴らしいフェスになりました。

② 今後の課題

今回は初めての前夜祭を開催いたしました。

天候不良や告知不足により参加者は今一步でしたが、反省点も踏まえて来年度の開催の礎となったと思っています。また街バルとの同時開催など色々な団体との協力も必要に感じました。

アコフェス当日は何とか天候も持ち直しました。夕方には小雨が降る等トラブルがありましたが野外での開催の問題点や今後の開催準備など参考になりました。

今回は本丸、二の丸での開催になりました。会場が分断されてしまし一体感にかけて会場の定着や音響の経費など問題点がのこりました。初めての本丸内では中広方面への音漏れもあり課題が残りました。物産販売などについても多種多様なおもてなしを考え幅広い観光客や市民に対応できるよう変更してさらなる会場設営を考える必要がある。

3 実施活動の写真

	写真のコメント 二の丸会場 夜間
	写真のコメント 前夜祭 昼の部子ども達の歌唱 個人の為顔は消しています
	写真のコメント 夕方小雨の為 テントを張っての演奏